

# Geimon

13人の狂宴  
～創造の先に～

2016.

11/20(日)～23(祝・水)

東京芸術劇場  
アトリエイースト

【時間】

11/20のみ 12:00～16:00  
11/21～23 10:00～16:00

※入場無料

主催：藝文会

<http://geimon.jimdo.com/>

藝文  
東京

Tokyo

ビエンナーレ

十三人の狂宴

# Biennale

工芸・書・写真・音楽・文芸、  
その他あらゆるジャンルの芸術祭

高天 麗舟

近松 大悟

豊峰 蓬萊

松里 翠甫

松里 浩義

松里 凰煌

美倭古



東京芸術劇場

東京都豊島区西池袋1-8-1  
<http://www.geigeki.jp/>

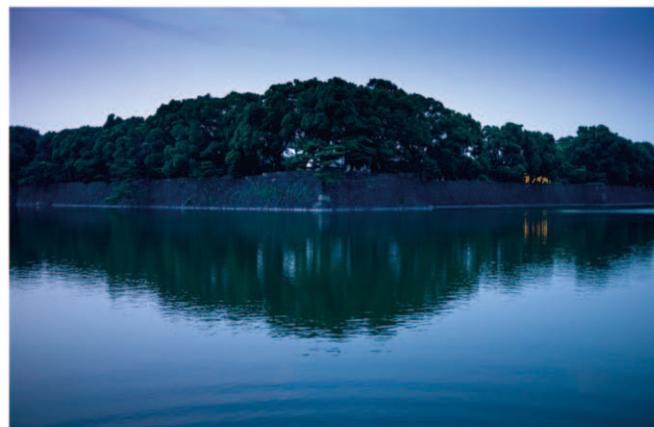
<アクセス>JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線  
池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口と直結。

# 藝文 東京

2016.11/20(日)~23(祝・水) 東京芸術劇場 アトリエイースト

どのみち人間仕事は、自己の理想とする世界観を具現化する意味においては同じかもしれない。しかし、真心の深浅でその質の高がおのずとさばかれるのだろう。

## Geimon Tokyo Biennale

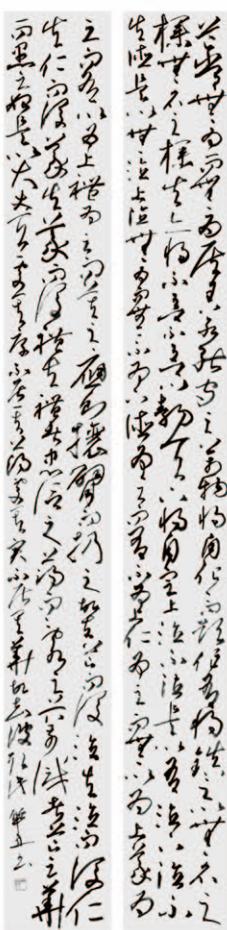


### 松里 鳳煌 Houkou Matsuzato

文筆家。「エルマーのぼうけん」に感動。小学六年の授業課題で「二億年に一度復活する島」を書く。後に早川文庫の海外SFシリーズの影響を受け、書くことの楽しみを育む。会社人時代に友人の誘いを受け一時期同人活動。所属した会社、団体で執筆活動を経て、Web上での随筆、小説等を公開。ジャンルはIT、ゲーム、学園、SFものが多い。

### 美倭古 Miwako

歌手・デザイナー。2004年に“ミスゴブリン”というユニットでメジャーデビュー。音楽・美術・書のほか、衣装や映像制作など、芸術全般をこよなく愛す。<http://www.missgoblin.com/>



### 野尻 泰煌 Taiko Nojiri

書家・芸術家 幼少期より書や芸術に親しめる環境に育ち、興の向くままに自在なる日々を送り今日に至る。近年では国際的に実作検証が行われ、作品収蔵は世界の博物館や美術館に及んでいる。<http://taiko-nojiri.jp/>

### 天外 黙彊 Mokkyou Amato

1988年東京生まれ。99年友人に誘われ野尻泰煌の主宰する泰永会書道塾に入門。

### 黒澤 忍 Shinobu Kurosawa

2001年 とんぼ玉をはじめる。2002年からとんぼ玉の講師をはじめる。2006年から個展やグループ展に参加。2007年 現 HALI'Sにてカッティングをはじめる。2010年10月1日に浅草とんぼ玉工房を設立。2015年 吉田晋彩先生・宗看先生のもと茶道をはじめる。7月7日より野尻泰煌先生のもと書をはじめる。

### 高堂 巖古 Tenko Koudou

高堂因蛾問、如何是我。高堂云、即画是我。亦巖古因夢問、如何是無。巖古云、即鶴是無。夢蛾可謂、且離却無我三昧。若也未明、自救不了。

頌曰 画鱗粉 鶴布団 殺人犬 活人券

### 鴻池 藍泰 Rantai Kounoike

東京台東区谷中生まれ、下町で育つ。植物と料理が好きで、植物はブルーベリー、ミニバナナなど食べられる実がなるものから、一年草の花まで、小さなバルコニーで育てている。料理はルクルーゼのココットを駆使して、メインディッシュからデザートまで鍋一つで作ることが楽しみ。2匹のチワワと生活を共にしており、チワワの洋服やご飯作りも生活の一部になっている。

### 坂口 峰陵 Houryou Sakaguchi

占い師 小学生から書と関わっていたが、高校卒業と同時に一度書の道から離れる。それから10年経ち、占い師繫がりから野尻先生と出会い、現在書家を目指している。

### 高天 麗舟 Reishu Takama

書家・占い師 世に残る作品に憧れ建築設計の道に進む。その後、導かれるよう占いと書に出会う。書を通じて漢籍・思想・芸術に親しみ、手相・四柱推命・易などの鑑定の基軸となっている。<http://www.reishu-takama.com/>

### 近松 大悟 Daigo Chikamatsu

文京区出身。義人は信仰によって生きる。嫌なことがあった時は「ありがとう」良いことがあった時は「感謝します」って言ってみよう。変化は人生の薬味。Bassist/FDz/Christian/ARKSHIP/Jerusalem/ギラファ/神山ハニー/ティラノサウルス/水蒸気蒸留/CamelSoap

### 豊峰 蓬莱 Hourai Toyomine

占い師（四柱推命・タロット・姓名判断など）をやりながら、芸術活動に没頭する風流人。芸術のセンスがある訳ではないが、自分の心のままを飾る事なく作品として発表できる事を喜びとしている。この世に生を与えられたという奇跡に対する感謝の気持ちを、少しでも表現したいと願っている。

### 松里 翠甫 Suiho Matsuzato

1998年生まれ。東京都出身。小学1年生から野尻泰煌先生に師事し書をはじめる。歐陽詢の楷書の学書を続け、高校3年生の現在は王羲之を臨書している。

### 松里 浩義 Hiroshi Matsuzato

1966年生まれ。三重県出身。大学卒業直前に写真と出会い。出版社勤務の後、カメラマンを志し独立。2003年東京芸術劇場にて個展を開催。「美苑」の屋号にてフリーランスカメラマンとして活動中。